

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	老部川環境維持事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村因ヶ所村長 戸田 衛		
交付金事業実施場所	六ヶ所村大字尾駱地内			
交付金事業の概要	村内中央部に位置する老部川は、経年により堆積した土砂や立竹木が河道流下能力を低下させている状況であり、大雨等による河川の氾濫が懸念されていたことから、当該事業によりそれら堆積土砂等の浚渫を行い、もって付近の住家及び耕地の安全を図るものである。今年度は、次年度以降実施予定の浚渫工事へ向けた調査設計(L=3,600m)を実施した。			
総事業費(円)	20,800,800	交付金充当額(円)	17,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	17,000,000	
交付金事業の成果及び評価	本事業の実施により、次年度以降実施予定の浚渫工事の円滑な実施に寄与した。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃貸、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	老部川環境維持事業実施設計業務委託	指名競争入札	株式会社出雲	20,800,800
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
特に予定なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			平成29年度	

(備考)

- (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。